

その時、会社を止めない。

目黒区の水災リスクから考える BCP（事業継続計画）セミナー

目黒川・内水氾濫・集中豪雨——
「自社の住所」から始める事業継続対策



「復旧できる会社」と「事業が止まる会社」の差は、発災前の準備で決まります。

目黒区は、高台と河川沿いが混在し、所在地によって想定される災害リスクが異なります。

従業員の安全、設備・データ、資金繰り、顧客対応、取引先との連携——。

限られた人員・資金でも始められる、実効性あるBCPづくりのポイントを解説します。

このようなお悩みはありませんか？

- 自社の浸水リスクや被害想定を把握できていない
- BCPや防災マニュアルが現場で使えるか不安
- 災害時に優先すべき業務が決まっていない
- 火災保険の補償内容が自社のリスクに合っているか気になる



火災保険証券をご持参ください

セミナー内で、火災保険の補償内容を確認する時間を設けます。

証券の写し、またはWeb証券を表示できるスマートフォン等でもご参加いただけます。

※保険証券をお持ちでない場合も、セミナーにはご参加いただけます。

今入っている保険の内容
把握されていますか？

参加企業限定特典



自然災害ハザード情報レポート

貴社専用レポートを参加企業限定でプレゼント！

地震・液状化・洪水・内水・土砂災害など、事業所周辺のリスクを見える化します。

全18ページ！

開催日時

2026年11月18日（水）
14：00～15：00

右のQRコードからお申し込みください



会場 目黒区民センター 5階会議室（501会議室）

住所：東京都目黒区目黒2丁目4-36

講師

東京海上ディーアール株式会社
主席研究員 長岡 研一郎 氏

お問い合わせ：目黒区産業経済・消費生活課 中小企業振興係

Tel：03-3711-1134

Eメール：sangyo01@city.meguro.tokyo.jp

主催：目黒区 共催：東京商工会議所 目黒支部、（公社）目黒法人会